

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成30年7月26日(2018.7.26)

【公表番号】特表2017-524732(P2017-524732A)

【公表日】平成29年8月31日(2017.8.31)

【年通号数】公開・登録公報2017-033

【出願番号】特願2017-519463(P2017-519463)

【国際特許分類】

A 6 1 K	38/16	(2006.01)
A 6 1 P	11/00	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	11/06	(2006.01)
A 6 1 P	37/08	(2006.01)
A 6 1 P	31/04	(2006.01)
A 6 1 P	31/10	(2006.01)
A 6 1 P	31/12	(2006.01)
A 6 1 K	9/72	(2006.01)
A 6 1 K	9/12	(2006.01)
A 6 1 K	9/14	(2006.01)
A 6 1 K	35/74	(2015.01)
C 1 2 N	15/09	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	38/16	Z N A
A 6 1 P	11/00	
A 6 1 P	29/00	
A 6 1 P	11/06	
A 6 1 P	37/08	
A 6 1 P	31/04	
A 6 1 P	31/10	
A 6 1 P	31/12	
A 6 1 K	9/72	
A 6 1 K	9/12	
A 6 1 K	9/14	
A 6 1 K	35/74	Z
C 1 2 N	15/00	A

【手続補正書】

【提出日】平成30年6月12日(2018.6.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

活性化した白血球の増加したレベルを特徴とする、肺の炎症の抑制を必要とする患者における肺の炎症を抑制するために使用される医薬組成物であって、

前記肺の炎症を抑制するのに有効な前記医薬組成物の量を前記患者に投与することを含み、

前記医薬組成物がロイコトキシンおよび薬学的に許容される担体を含み、
前記患者に投与される量が気管支肺胞洗浄液または肺組織における局所のサイトカイン
レベルを下げるのに有効である、医薬組成物。

【請求項 2】

前記活性化した白血球が正常で健常な患者からの白血球と比較して、より多いレベルの
LFA-1を発現する、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項 3】

前記活性化した白血球がCD11a^{hi}細胞である、請求項2に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

前記ロイコトキシンがアグリゲイティバクター・アクチノミセテムコミタンス(Agg
regatibacter actinomyctemcomitans)から調製される、請求項1~3のいずれか1項に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

前記ロイコトキシンが配列番号1に記載のペプチドと少なくとも90%の相同性を有する、請求項1~4のいずれか1項に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

前記医薬組成物が経口的に、非経口的に、静脈内に、腹腔内に、または吸入により投与される、請求項1~5のいずれか1項に記載の医薬組成物。

【請求項 7】

前記炎症が疾病または慢性疾患により生じる、請求項1~6のいずれか1項に記載の医
薬組成物。

【請求項 8】

前記疾病または慢性疾患が喘息、囊胞性線維症、慢性閉塞性肺疾患、アレルゲン、または感染症である、請求項7に記載の医薬組成物。

【請求項 9】

前記感染症が細菌性、真菌性、またはウイルス性の感染症である、請求項8に記載の医
薬組成物。

【請求項 10】

1以上の前記サイトカインがIL-4、IL-5、IL-9、IL17FおよびIL-23からなる群から選択される、請求項1~9のいずれか1項に記載の医薬組成物。

【請求項 11】

前記投与される量が少なくとも1つのサイトカインのレベルを少なくとも約5倍低下させるのに有効である、請求項10に記載の医薬組成物。

【請求項 12】

前記医薬組成物がネブライザー、定量吸入器、および乾燥粉末吸入器からなる群から選択される吸入器を用いるために処方され、ならびに前記吸入器を用いて投与される、請求項1~11のいずれか1項に記載の医薬組成物。

【請求項 13】

肺の炎症を特徴とする疾患を治療するため使用される医薬組成物であって、前記炎症を抑制するのに有効な量で前記治療を必要とする患者に前記医薬組成物を投与することを含み、前記医薬組成物がロイコトキシンおよび薬学的に許容される担体を含み、ならびに前記疾患が喘息、囊胞性線維症、慢性閉塞性肺疾患、アレルギー、および感染症からなる群から選択される、医薬組成物。

【請求項 14】

前記ロイコトキシンが配列番号1に記載のペプチドと少なくとも90%の相同性を有する、請求項13に記載の医薬組成物。

【請求項 15】

前記医薬組成物がネブライザー、定量吸入器、および乾燥粉末吸入器からなる群から選択される吸入器を用いるために処方され、および前記吸入器を用いて投与される、請求項13または14に記載の医薬組成物。

【請求項 1 6】

患者に投与される前記量が気管支肺胞洗浄液または肺組織における局所のサイトカインレベルを下げるのに有効である、請求項1 3 ~ 1 5のいずれか1項に記載の医薬組成物。

【請求項 1 7】

1以上の前記サイトカインがIL-4、IL-5、IL-9、IL17FおよびIL-23からなる群から選択される、請求項1 6に記載の医薬組成物。

【請求項 1 8】

前記投与される量が少なくとも1つのサイトカインのレベルを少なくとも約5倍低下させるのに有効である、請求項1 7に記載の医薬組成物。

【請求項 1 9】

ロイコトキシンおよび薬学的に許容される担体を含み、吸入に適した形態である医薬組成物。

【請求項 2 0】

前記薬学的に許容される担体がエアロゾルまたは乾燥粉末の形態である、請求項1 9に記載の医薬組成物。